

エコアクション21

# 環境経営レポート

2020年度

運用期間 2020年4月～2021年3月



## 株式会社ダイ産業

2021年6月29日 発行

## 【 目 次 】

表 紙

目 次

### 1. 組織の概要

- 1) 事業者名及び代表者名
- 2) 所在地
- 3) 環境管理責任者及び事務局
- 4) 連絡先
- 5) 事業活動の内容
- 6) 適用事業範囲
- 7) 事業規模
- 8) EA21推進組織図
- 9) 許可の内容及び施設の状況
- 10) マテリアルフロー
- 11) 受託した産業廃棄物収集運搬、処理処分の実績及び処理料金

### 2. 対象範囲

### 3. 環境経営方針

### 4. 環境経営目標

### 5. 環境経営計画

### 6. 環境目標の実績

### 7. 環境経営計画の取組み結果とその評価、次年度の取組内容

### 8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

### 9. 代表者による全体評価と見直し結果

# 1. 組織の概要

## 1) 事業者名及び代表者名

株式会社 ドイ産業  
代表取締役 土居 広実

## 2) 所在地

〒882-0024  
宮崎県延岡市大武町1323番地

## 3) 環境管理責任者及び事務局

EA21 責任者 : 矢山 博

## 4) 連絡先

連絡担当者 : 矢山 博 (EA21責任者)  
TEL 0982-32-2435 FAX 0982-32-2485  
E-mail : recycle-doiidt@san.bbiq.jp

## 5) 事業創立年月日

昭和52年11月10日(創立より43年)

## 6) 事業活動の内容

産業廃棄物収集運搬業 [ 廃プラスチック類 ]  
産業廃棄物処分業 [ 廃プラスチック類 ]

## 7) 適用事業範囲

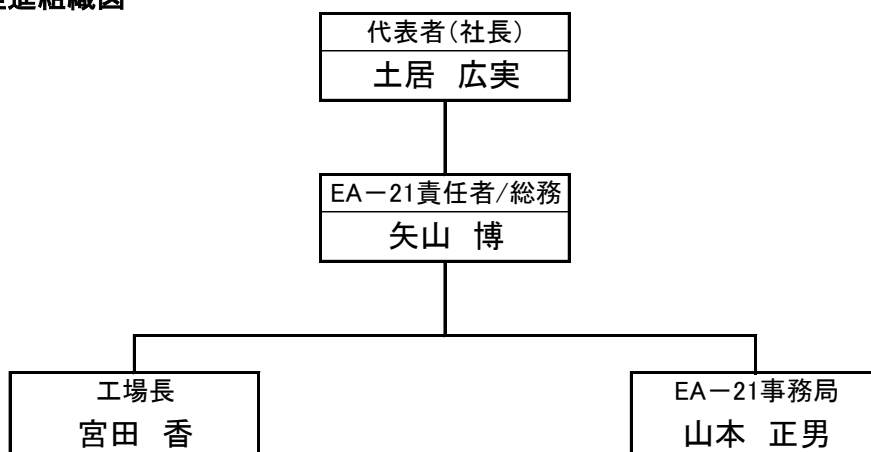
適用事業場の所在地  
本社 : 宮崎県延岡市大武町1323番地  
工場 : 同上

## 8) 事業規模

項目	単位	2020年
資本金	百万円	10
売上高	売上高区分	A
従業員数	人	17
床面積	m <sup>2</sup>	375
敷地面積	m <sup>2</sup>	5,808

売上高区分の定義  
売上高区分A:5億円未満  
売上高区分B:5億円以上10億円未満  
売上高区分C:10億円以上

## 9) 推進組織図



## 10) 許可の内容及び施設の状況

### ① 産業廃棄物収集運搬業許可証

県名	許可年月日	有効期限	許可番号	廃棄物の種類
宮崎	平成31.4.18	平成36.4.17	04518001742	廃油、廃プラスチック類、紙くず、木くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類 積替え保管場所 所在地：宮崎県延岡市大武町1323番104、1323番108 面積：450m <sup>2</sup> 種類：廃プラスチック類(廃タイヤに限る。) 保管上限：1,011.8m <sup>2</sup> 高さ：4.24m
熊本	令和元.8.29	令和6.8.12	04305001742	紙くず、木くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類、廃プラスチック類
佐賀	平成31.8.18	平成36.8.17	04101001742	紙くず、木くず、ゴムくず、及びがれき類、並びに廃プラスチック類、金属くず、及びガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず
大分	平成31.4.11	平成36.4.10	04416001742	廃プラスチック類、紙くず、木くず、金属くず、ガラスくず等、がれき類 積替え保管場所 所在地：大分県豊後大野市三重町菅生字大屋217 面積：170m <sup>2</sup> 種類：廃プラスチック類 保管上限：170.83m <sup>3</sup> 保管高さ：2.5m 保管の条件：なし
鹿児島	平成31.6.30	平成36.6.29	04606001742	廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類、紙くず、木くず
福岡	平成30.1.25	平成35.1.24	04000001742	廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず等、紙くず、木くず、がれき類
山口	平成31.4.8	平成36.4.7	03500001742	廃プラスチック類、金属くず

### ② 産業廃棄物処分業許可証

県名	許可年月日	有効期限	許可番号	廃棄物の種類
宮崎	令和2.1.27	令和4.1.3	04528001742	廃プラスチック類

### ③ 事業の用に供する車輛

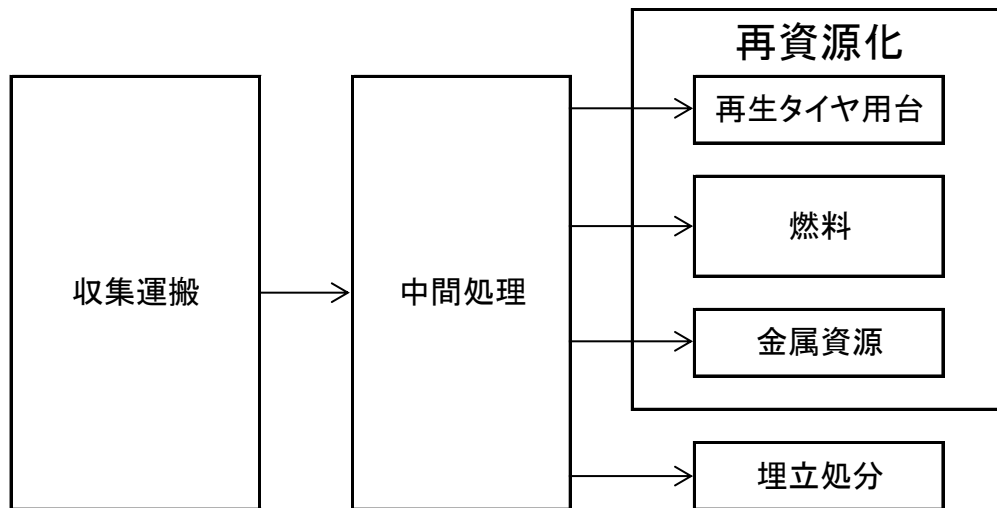
登録番号	積載量(トン)	車両名	用途〔○ 使用 × 未使用〕	
			収集運搬業用	処分業用
宮崎100さ6923	3.55t	バン	○	○
宮崎100す7510	3.15t	バン	○	○
宮崎100は3737	11.8t	キャブオーバ	○	○
宮崎100せ270	3.1t	バン	○	○
宮崎480い7097	0.35t	キャブオーバ	○	○
宮崎100は4091	11.2t	キャブオーバ	○	○
宮崎100せ1022	3.1t	バン	○	○
宮崎100せ1548	2.8t	バン	○	○
宮崎100は4362	6.5t	キャブオーバ	○	○

④事業の用に供するすべての処理施設とその処理能力

No.	種類	設置場所	設置年月日	処理能力	処理方式
1	切断施設	延岡市大武町1323番174	昭和53年4月19日	4t/日(8時間)	切断
2	切断施設	延岡市大武町1323番174	昭和62年5月10日	3t/日(8時間)	切断
3	切断施設	延岡市大武町1323番174	昭和62年5月10日	4t/日(8時間)	切断
4	切断施設	延岡市大武町1323番174	平成8年7月1日	0.5t/日(8時間)	切断
5	切断施設	延岡市大武町1323番174	平成23年5月1日	4.8t/日(8時間)	切断
6	切断施設	延岡市大武町1323番155	平成24年8月1日	26.4t/日(8時間)	切断
		前処理施設①(ビード引抜機)			
		前処理施設②(ビード採取機)			
7	切断施設	延岡市大武町1323番174	平成29年9月1日	3.84t/日(8時間)	切断
8	破碎施設	延岡市大武町1323番174	令和1年9月13日	16t/日(8時間)	破碎

注)尚、処理する廃棄物の種類は、すべて「廃プラスチック類」(ただし破碎に関しては廃タイヤに限る)

11)マテリアルフロー [処理工程図]



12) 受託した産業廃棄物収集運搬、処理処分の実績及び処理料金

①収集運搬、処理処分実績

(2020年04月 ~ 2021年03月)

処理方法		品名	処理区分	処理量(t)
収集運搬				3,932
中間処理	再資源化	廃タイヤ	再生タイヤ用台	900
			燃料	3,006
		金属類ホイール等	金属資源	26
	埋立処分	残渣等	埋立処分	0

②処理料金

その都度、お見積りいたします。(見積り無料)

## 2. 対象範囲

認証登録範囲	本社 産業廃棄物処理工場
事業活動	廃プラスチック類(主に廃タイヤ)の収集運搬、中間処理
レポート対象期間	2020年4月1日～2021年3月31日
レポート発行日	2021年 6月29日

### 3. 環境経営方針

## 環境経営方針

当社は、産業廃棄物処分量を営む事業所です。  
法令順守を徹底し、常に良好な環境を目指して全社一丸となり  
継続的改善となるよう取り組みます。

1. 事業を通じて、積極的に環境保全活動に取り組みます。
2. 事業に関連する法令順守を徹底します。
3. 事業において環境負荷の軽減のため以下の事項に取り組みます。
  - ① 受託した産業廃棄物の再資源化に取り組み、リサイクル率の向上に努めます。
  - ② 省エネルギーに取り組み、二酸化炭素排出量の削減に努めます。
  - ③ 事業所から排出される廃棄物の分別処理に取り組み、廃棄物の削減に努めます。
  - ④ 節水に取り組み、水資源使用量の削減に努めます。
  - ⑤ 資源の有効活用に取り組みます。
4. 環境方針を全社員に周知徹底を図るとともに、意識向上に取り組みます。

2019年4月1日改訂

株式会社 ドイ産業

代表取締役 土居 文明

## 4. 環境経営目標

当社の環境目標は、環境負荷の調査結果より以下のような目標を設定いたしました。  
 なお、目標設定の基準値は2016,17年度のデータを使用しています。

取組み項目 (目標項目)(単位)	実施区分	年度別環境目標			
		基準値 2016,17年度実 績の平均	2018年度	2019年度	2020年度
1. 二酸化炭素排出量の削減 (kg-co2)			1%削減	2%削減	3%削減
	全体	214,629.3	212,483.0	210,336.7	208,237.6
電気使用量の削減 (kWh)			1%削減	2%削減	基準値以下
	事務所	3,399.0	3,365.0	3,331.0	3,399.0
			1%削減	2%削減	3%削減
	工場	39,081.0	38,690.2	38,299.4	37,908.6
燃料使用量の削減 ガソリン (L)			1%削減	2%削減	3%削減
	全体	3,966.0	3,926.3	3,886.7	3,847.0
燃料使用量の削減 軽油 (L)			1%削減	2%削減	3%削減
	全体	70,781.0	70,073.2	69,365.4	68,657.6
2. 廃棄物の削減			1%削減	2%削減	3%削減
排出一般廃棄物 (kg)	全体	358	354.4	350.8	347.3
受託廃棄物 リサイクル率の向上(%)	工場	リサイクル率の向上 99.0%以上	99.0%以上	99.0%以上	99.0%以上
3. 水資源使用量の削減(m3)			1%削減	2%削減	3%削減
	全体	275.0	272.3	269.5	266.8

※1 購入電力のCO2排出係数は、2017年度 九州電力排出係数0.463kg-co2/kWhを使用しました。

※2 2020年度の事務所電気使用量の目標値は基準値以下とします



## 5. 環境経営計画

事業活動における環境への負荷を低減するために、本社において以下のような活動を実施しています。

その達成状況や活動の実施状況を、3ヶ月毎にEA21責任者が確認しています。

### 1) 電力使用量の削減

No.	活動内容	推進部門責任者	実施スケジュール
①	不在箇所、昼休みなどの消灯の徹底	矢山 博	4月～3月
②	空調温度管理(設定温度遵守)	矢山 博	4月～3月
③	パソコンのオート電源オフ設定	矢山 博	4月～3月

### 2) 燃料使用量の削減

#### 「ガソリン」

No.	活動内容	推進部門責任者	実施スケジュール
①	エコドライブの徹底、ふんわりスタート、急加速等の禁止	矢山 博	4月～3月
②	車両管理の徹底(点検表等)	矢山 博	4月～3月
③	効率の良い配車[配車スケジュール]	矢山 博	4月～3月

#### 「軽油」

No.	活動内容	推進部門責任者	実施スケジュール
①	エコドライブの徹底、ふんわりスタート、急加速等の禁止	矢山 博	4月～3月
②	車両管理の徹底(点検表等)	矢山 博	4月～3月
③	効率の良い配車[配車スケジュール]	矢山 博	4月～3月
④	重機管理の徹底(点検表等)	矢山 博	4月～3月

### 3) 廃棄物の削減

No.	活動内容	推進部門責任者	実施スケジュール
①	廃棄物の分別計量と記録	矢山 博	4月～3月
②	コピー用紙などの節減(裏紙使用等)	矢山 博	4月～3月
③	資材梱包材のリサイクル処理	矢山 博	4月～3月
④	受託した産業廃棄物の再資源化、リサイクル率の向上	矢山 博	4月～3月

### 4) 水資源使用量の削減

No.	活動内容	推進部門責任者	実施スケジュール
①	節水シールの表示	矢山 博	4月～3月
②	洗車時間の短縮	矢山 博	4月～3月

## 6. 環境経営目標の実績

環境経営目標に対する達成状況は以下の通りです。

1 実績値は、2020年4月～2021年3月までの1年間で、目標値は2016,17年度の実績値を基準とし削減率と基準値を設定する。

取組項目	基準値	2020年度目標値	2020年度実績	達成率 (%)	判定
1. 二酸化炭素排出量の削減 (kg-co2)	2016,17年度実績の平均 214,629.3kg-CO2の 3%削減	208,237.6	169,628.5	123%	○
電気使用量の削減 事務所 (kWh)	2016,17年度実績の平均 3,399.0kWh 基準値以下	3,399.0	3,842.0	88%	×
電気使用量の削減 工場 (kWh)	2016,17年度実績の平均 39081.0kWh 3%削減	37,908.6	37,484.0	101%	○
燃料使用量の削減 ガソリン (L)	2016,17年度実績の平均 3,966.0L 3%削減	3,847.0	3,159.2	122%	○
燃料使用量の削減 軽油 (L)	2016,17年度実績の平均 70,781.0L 3%削減	68,657.6	54,550.9	126%	○
2. 廃棄物の削減 (kg)(%)	排出一般廃棄物 2016,17年度実績の平均 358.0kg 3%削減	347.3	210.0	165%	○
	受託廃棄物の リサイクル率の向上 99.0%以上	99.0%	100.0%	101%	○
3. 水資源使用量の削減 (m3)	2016,17年度実績の平均 275.0m3 3%削減	266.8	243.0	110%	○

※ 購入電力のCO2排出係数は、2017年度 九州電力排出係数0.463kg-co2/kWhを使用しました。

※ 尚、灯油使用量を含む二酸化炭素総排出量は、次のとおりとなります。  
2020年度目標値 208,506.6kg-co2、2020年度実績 169,942.5kg-co2

## 7. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

### 1) 電気使用量の削減

事務所電気使用量の削減は達成出来ませんでした。  
夏季と冬季の空調機の使用により削減未達成となりました。  
社員の健康等を鑑みると使用を制限する事は大変難しいのが現状ですので、  
目標値の見直しが必要と考えます。  
工場の電気使用量の削減は達成されました。

### 2) 燃料使用量の削減

軽油使用量の削減は達成されました。  
軽油の使用量については数年計画で全車両の更新を実施した結果、  
軽油使用量が大きく削減できました。  
ガソリン使用量の削減も達成出来ました。

### 3) 廃棄物の削減

廃棄物の削減は達成されました。  
受託廃棄物のリサイクル率は100%となり目標は達成されました。

### 【次年度の取組内容】

次年度の目標値と3年間の計画として、過去2年間の実績から算出した従来通りの削減目標とします。  
又、事務所の電気使用量と灯油使用量の目標値は実績から算出した基準値以下とします。

## 8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

当社に関連する主な法規制は下表の通りです。

関連法規制の遵守状況確認を毎年4回実施しており、違反はありませんでした。

また、地域住民からの訴訟等、及び監督官庁からの指摘もありませんでした。

主な適用法規	当社の対応	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃掃法)	<ul style="list-style-type: none"><li>・廃棄物の削減</li><li>・廃棄物の適正処置の確保</li><li>・産業廃棄物の委託契約</li><li>・産業廃棄物管理票の管理義務</li><li>・3号様式による県知事への報告</li></ul>	遵守確認済
大気汚染	<ul style="list-style-type: none"><li>・自動車排気ガス規制基準の遵守</li></ul>	遵守確認済

## 9. 代表者による全体の評価と見直し結果

No.	見直しに必要な情報	報告した情報内容・資料等	代表者による評価と指示事項																																
1	環境への負荷の自己チェック結果	産廃2009年版環境への負荷チェックシートで説明報告	分かりやすく数値で表現されている																																
2	環境関連法規制等遵守状況の結果	環境関連法規制の取りまとめ〔兼〕遵守評価表で説明報告	取りまとめ〔兼〕遵守評価表に従いもれなく完了出来た事を評価する																																
3	環境目標の達成状況	環境目標達成状況管理表の実績で説明報告	数年計画で全車両の更新を実施しました。結果軽油使用量が大きく削減できました。今後も定期的に見直ししていく。																																
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>目標</th> <th>実績</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電気使用量の削減事務所(kWh)</td> <td>3,399.0</td> <td>3,842.0</td> <td>88%</td> </tr> <tr> <td>電気使用量の削減工場(kWh)</td> <td>37,908.6</td> <td>37,484.0</td> <td>101%</td> </tr> <tr> <td>燃料使用量の削減ガソリン(L)</td> <td>3,847.0</td> <td>3,159.2</td> <td>122%</td> </tr> <tr> <td>燃料使用量の削減軽油(L)</td> <td>68,657.6</td> <td>54,550.9</td> <td>126%</td> </tr> <tr> <td>一般廃棄物の削減(kg)</td> <td>347.3</td> <td>210.0</td> <td>165%</td> </tr> <tr> <td>受託廃棄物のリサイクル率の向上(%)</td> <td>99.0%</td> <td>100.0%</td> <td>101.0%</td> </tr> <tr> <td>水資源使用量の削減(L)</td> <td>266.8</td> <td>243.0</td> <td>110%</td> </tr> </tbody> </table>		項目	目標	実績	達成率	電気使用量の削減事務所(kWh)	3,399.0	3,842.0	88%	電気使用量の削減工場(kWh)	37,908.6	37,484.0	101%	燃料使用量の削減ガソリン(L)	3,847.0	3,159.2	122%	燃料使用量の削減軽油(L)	68,657.6	54,550.9	126%	一般廃棄物の削減(kg)	347.3	210.0	165%	受託廃棄物のリサイクル率の向上(%)	99.0%	100.0%	101.0%	水資源使用量の削減(L)	266.8	243.0	110%
		項目		目標	実績	達成率																													
		電気使用量の削減事務所(kWh)		3,399.0	3,842.0	88%																													
		電気使用量の削減工場(kWh)		37,908.6	37,484.0	101%																													
		燃料使用量の削減ガソリン(L)		3,847.0	3,159.2	122%																													
		燃料使用量の削減軽油(L)		68,657.6	54,550.9	126%																													
		一般廃棄物の削減(kg)		347.3	210.0	165%																													
受託廃棄物のリサイクル率の向上(%)	99.0%	100.0%	101.0%																																
水資源使用量の削減(L)	266.8	243.0	110%																																
環境目標/活動計画表および環境活動計画実施状況管理表により説明報告	実施状況を確認する																																		
環境教育・訓練実施結果	環境教育・訓練計画/実施結果により報告	新しい処理機械が稼働する予定なのでそれに合わせて教育を実施する																																	
苦情を含む外部の利害関係者からのコミュニケーション結果	苦情等無し	苦情やクレーム等があったら各担当者にすぐ連絡し対応する。今後も事故等の発生時には迅速に対応するよう指示する。																																	
緊急事態の準備及び訓練結果	緊急事態の想定と対応手順と訓練結果等	社員の生命に関わる事なので、今後も継続して実施するよう指示する																																	
問題点の是正・予防処置の状況	問題点の是正・予防処置報告書等	今後も問題点が発生したら、速やかに是正や予防処置を講ずるよう指示する																																	
環境関連文書・記録の作成・管理 〔環境活動レポートを含む〕	環境文書と記録で報告	文書・記録は誰でも見れるように保管するよう指示する																																	
10	変更の必要性及び具体的な指示及び前回の指示への報告	環境方針	現在の方針で活動を継続するが、ガイドラインの更新に合わせて変更等は検討していく																																
		環境目標	次年度と3年間の環境目標値を設定するにあたり、直近2年間の実績を基に算出した目標値とすることにします。																																
		環境活動計画	現在の活動計画方針で活動を継続するが、ガイドラインの更新に合わせて変更等は検討していく																																
		その他	今回特になし																																
		前回の指示への取組結果	今回特になし																																
		実施体制	2021年度より、新要員に合わせた組織体制とする。																																